

(様式2(1))

事業所名 グループホーム 芦屋ケアセンターそよ風

作成日: 平成 26年 2月 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	もともと住んでいた所からは同じ市内でも離れており、その馴染みのある場所へはなかなか行けていない。ただ、外出は行かない近くを通ること等はしている。	社会との関わり・生活歴の把握	引き続き馴染みの関係が継続できる様、行きつけの店の利用する等して地域と交流する。また、新しい交流関係が出来るよう地域イベントに参加する。	12ヶ月
2	52	温度調節は出来ているが、季節感を感じて頂けるような空間作りには欠けているところが一部ある。	継続的に季節感を取り入れる	一年を通して季節を感じれるような掲示をレクリエーションの一環として取り入れる。	12ヶ月
3	4	2ヶ月に一度のペースで開催している。自治会長・民生委員・行政・家族等に参加して頂き、近況報告をさせて頂いている。	利用者様の参加。参加者を増やす。	土日開催も行う事で家族様が参加しやすくする。行政の方が参加しやすいよう平日開催も行う。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。